

平成 28 年 8 月 2 日  
株式会社日本政策金融公庫

平成 28 年度「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」2 社を決定  
～地域農業を担う優良経営体を表彰～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業は、このたび、平成 28 年度「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」の受賞者を、有限会社イーエム総合ネット弘前（東日本エリア）と株式会社伊藤農園（西日本エリア）に決定しました（詳細は別紙）。

「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」は、日本公庫農林水産事業（旧農林漁業金融公庫）が平成 17 年度に創設しました。本賞は、地域の農業・食品産業の担い手として相応しく、「アグリフード EXPO（※）」への出展をきっかけに、優れた経営を実現している経営体を表彰することにより、多くの経営体の目標となる姿を示し、もって地域の農業及び食品産業の育成に寄与することを目的として選定しています。

全国の各支店から候補者の推薦を受け、社外の有識者で構成する選定委員会（会長：大泉一貫 宮城大学名誉教授）における審議の結果、以下のとおり、東日本及び西日本エリアより 1 先ずつ受賞者を決定しました。

なお、アグリフード EXPO 東京 2016 の開催初日である 8 月 18 日（木）に、同会場内で本賞の表彰式を行います。当日はメディアの皆さまからの取材を受け付けていますので、取材をご希望の方は事前にお問い合わせ先にご連絡ください。

（※）国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会で、毎年 8 月に東京、2 月に大阪で開催しています。（<https://www.agri-foodexpo.com/>）

○平成 28 年度「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」受賞者

エリア	社名	所在地	業種・規模
東日本エリア	有限会社イーエム総合ネット弘前 （代表取締役 今井 正直）	青森県弘前市	りんご 14ha 野菜 11ha 他
西日本エリア	株式会社伊藤農園 （代表取締役 伊藤 修）	和歌山県有田市	かんきつ類 10ha ジュース等加工品

○平成 28 年度「アグリフードEXPO輝く経営大賞」の表彰式について

日時：8月18日（木） 16：00～（予定）

場所：東京ビッグサイト東4ホール（アグリフードEXPO会場内）

○「アグリフードEXPO輝く経営大賞」選定委員（敬称略）

宮城大学 名誉教授	大泉 一貫（会長）
農業ジャーナリスト	青山 浩子
農業・食品産業技術総合研究機構中央農業研究センター 所長	梅本 雅
学習院女子大学国際文化交流学部 教授	莊林 幹太郎
有限会社フジタファーム 代表取締役	藤田 毅
株式会社結アソシエイト代表取締役	松田 恭子
アグリビジネス・ソリューションズ株式会社 代表取締役、税理士	森 剛一

## 平成 28 年度「アグリフード EXPO 輝く経営大賞」受賞者概要

## ■東日本エリア

受賞者	有限会社イーエム総合ネット弘前（代表取締役 今井正直）
所在地	青森県弘前市
EXPO	出展回数 8 回（東京 3 回、大阪 5 回）
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の高齢化や労力不足の課題を抱える産地で、高品質なりんごを安定的に生産・販売するため地元農家と協調して当社を組織。人材確保・育成のほか、りんごコンテナ大型化の実用化に向け実証研究するなど、斬新な発想による機械化、作業効率の改善、生産・流通改革を進めている。</li> <li>・さらに、従来と比べ鮮度、品質がアップする氷温貯蔵技術を用いた「氷温りんご」で差別化し、EXPOを活用して西日本や海外へ販路を拡大し、売上を伸ばしている。</li> <li>・生産・流通・販売の各段階で新たな取組みにチャレンジし、産地の維持・発展に積極的に取り組んでいる。</li> </ul> 
経営概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社でりんご 14ha、野菜 11ha を生産するほか、地元農家 55 戸と協力して全体で 240ha の生産基盤を確立している。</li> <li>・鮮度、品質が高く、(社)氷温協会認定の「氷温りんご」で差別化し、高級スーパー等と取引。平成 22 年からは台湾への輸出を開始している。</li> <li>・農地中間管理機構と連携して耕作放棄地の再生にも取り組んでいる。</li> </ul>

## ■西日本エリア

受賞者	株式会社伊藤農園（代表取締役 伊藤修）
所在地	和歌山県有田市
EXPO	出展回数 9 回（東京 5 回、大阪 4 回）
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EXPOに出展する中で、独自の搾汁技術のもと、無添加というコンセプトを確立し商品力を強化。多品目の地場産かんきつ類をそれぞれに相応しい丁寧な方法で商品化している。</li> <li>・EXPOを活用して都市圏の小売店、百貨店など取引を開始。果汁や廃棄されていた果皮を加工したピールの原料供給によって販路開拓。HP、ネット通販モール、直売所など広く商品を販売している。また、ヨーロッパや香港などにも輸出し、特にユズ果汁は調味料としてヨーロッパで好評を得ている。</li> <li>・周辺農家から規格外品などを集荷するなど産地ならではの取組みで地域に貢献している。</li> </ul> 
経営概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「有田みかん」など、かんきつ類を 10ha 生産し、搾汁、加工、販売まで手掛けている。</li> <li>・当社独自製法で雑味やアク、トロミがない爽やかなジュースを製造。七味、石鹼など多様な無添加商品を他事業者と連携して開発している。</li> </ul>

